学校便り
No.１８

五輪の書

令和８年９月１１日（金）
文責：池田　誠

まだ３０度を超す暑さが続いておりますが、朝夕はだいぶん涼しくなり秋の気配が感じられるようになりました。さて、本校は開校当初から緑化活動に力を入れており、過去には全国学校環境緑化コンクールで準グランプリを受賞したこともあります。しかしながら現在は、予算や時間の都合もあり、見栄えのする緑化活動を行うことは不可能です。ですから、いかに「持続可能な緑化活動」を進めていくかにウェートを置いて活動をしています。本号では行政や関係機関と連携した緑化活動を紹介します。

行政や関係機関と連携して

熊本市の「花とみどりの協働課」や「みどり公園課」、「JA熊本市」と連携し、様々な活動（プロジェクト）に参加しています。学校予算では購入が難しい種や苗、土等の補助をしていただいています。

【熊本花博への協力】

毎年、花とみどりの協働課が実施している「熊本花博」において、指定された水辺エリア（熊本市動植物園等）に飾る花を１年生が育てました。用意していただいた竹プランターに花苗を植えて育て、花博が終わった後は、学校に花を寄付していただきました。

【熊本市緑の基本計画アクションプログラム　楠・武蔵ヶ丘エリア】

熊本市（みどり公園課）が実施しているアクションプログラムの１つ「種から育てる花苗づくり」に参加しています。熊本市が認定した「緑のマイスター」の指導の下、１年生と６年生が提供された種から花苗を育てています。育った花苗を学級園や花壇に移植することで、花いっぱいの学校になるよう取り組んでいるところです。

緑のマイスターに教わって、６年生が春咲きの花の種を発芽パレットに蒔きました。今、小さな芽が出ています。

【緑の少年団】

緑の少年団とは、子どもたちが自然や森林と親しみ、緑を守り育てる活動を通じて、心豊かな人間を育てることを目的としたボランティア団体です。（児童の加入により助成を受けています。）

本校では、緑化委員会の子どもたちに任意で加入してもらっていましたが、本年度当初の希望者は０人でした。慌てて４年生以上の全員に募集をかけたところ２人の児童が加入してくれました。

毎年、合同研修会に参加し、環境の大切さを学んでいます。

【合同研修会でのツリークライミング】

【学校支援ボランティア】

学校の近所の方に学校支援ボランティアとして、水やりや草取り等に協力いただいております。

また、緑化委員会の活動にも積極的に参加していただき、緑化活動のお手伝いをしていただいています。学校支援ボランティアは随時募集しておりますので、興味のある方はご連絡ください。

【JA 熊本市】

今年も中庭の水田には稲穂が頭を垂れています。種まき、育苗、水の管理等を JA 熊本市の営農部の方からしっかり教わっています。

【武蔵小 PTA むさしの会】

毎年、クリーンアップ大作戦での草取りや剪定、閉庁時の水やり等にご協力いただいております。

また、今年度は藤棚の整備、中庭のテーブルや椅子の新調もお世話になりました。

『持続可能な緑化活動』の課題は「人」「時間」「お金」です。この課題をクリアするために、様々な関係機関と連携しながら緑化活動を進めております。

花や緑の多い教育環境は、**子どもの心身の健康、学習効果、社会性の向上**など、多面にわたる大きなメリットがあると言われています。

今後も知恵を絞りながら、無理のない緑化活動を継続していきたいと考えおります。PTA における緑化活動、緑の募金等にご協力いただければ幸いです。